



KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

Rotary-Club



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度
テーマ

国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」

地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」

熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田 三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友 利行

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@sero2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年5月9日】

第1214回
2015-2016年度 第34回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



国歌「君が代」
「友と語ろう」(熊本グリーンRCソング)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

卓話者:

劇団四季

俳優 梅崎友里絵 氏

劇団四季福岡営業部 中野 亜弥 氏

梅崎様ご家族 宮川 典子 氏

熊本グリーンローターアクトクラブ(2名):

柏原 咲紀 君、カ久 夏実 君

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

熊本大地震で4週ぶりの例会です。会員の皆様如何でしたでしょうか。何もなかった方はおられないと存じますが、私は16日の本震は寝ている部屋の天井が半分落ちてその音で目が覚め、裏に積もったほこりが壁土と共に落ちて、もうもうたるほこりでした。

テレビで避難された方が、「うちは築25年になるので危なくて・・・」と云っておられましたが、小生の家は100年以上で壊れても仕方がない

家ではあります。家の中は物が散乱するし、雨は降ってくるし、片付けをしたり、シートをかけたりして、この所疲れがたまってきています。地震はある程度予測が出来るようになってきていますので、行政や市民の対応する気持ちをいかに培っていくかが課題でしょうか。天災はどうすることも出来ませんが、人災にならない工夫は私たちに出来ることだと思われれます。地震を貴重な体験と受け止め対応することを学ぶ、色々と教えられる出来事でした。

幹事報告 (山下 佳介 会員)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①2018~2019年度ガバナーノミニ-・デジグネート(ガバナー候補者)の決定のお知らせ

大分1985RC高山 泰四郎氏の推薦がありました。期日までに他の候補者の推薦がありませんでしたので、高島氏で決定となります。

②「地区研修・協議会」の参加お礼

尚、午後からの分科会に欠席者がいなかったクラブとして、熊本地区7RCの名を挙げておられますが、その中に熊本グリーンRCの名前も入っておりました。

③「宇土RC創立30周年記念式典」延期のお知らせ

5月17日→秋頃に延期

卓話
予定

5/16 「米山梅吉の生涯について」

上林工業(株) 社長 上林節郎 氏(熊本菊南RC)

5/25 「熊本地震の震災について」~会員近況報告~

5/30 「新旧クラブ協議会」~今年度委員会活動報告及び次年度への引き継ぎ~

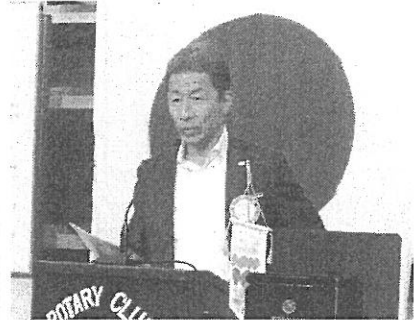
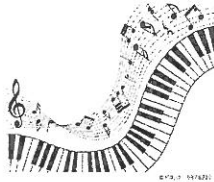
【熊本グリーンR.C.ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぼしません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

- ●福島 和見 君
- 「梅崎様のご来訪感謝申し上げます。予想だにしない震災に見舞われ皆様とお会い出来ること
- がとても幸せに感じています。全国から支援いただいていることに、そして皆様と元気に再会で
- きたことにスマイル致します。」
- ●松村 秀逸 君、十時義七郎 君、長野 義文 君
- ①「地震の被害者の皆さんお見舞い申し上げます。1日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げ
- ます。」
- ②「劇団四季の皆様、本日は宜しく願い致しますのスマイルを致します。」

3. 例会プログラム

司会:(紹介者):山下 佳介会員
 卓話:劇団四季 俳優 梅崎友里絵 氏
 演題:「劇団四季とは」



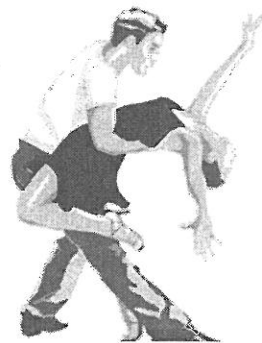
紹介者 山下 佳介 会員



俳優 梅崎友里絵 氏



劇団四季福岡営業部
中野 亜弥 氏



♪卓話者プロフィール♪
 梅崎友里絵さん(29歳)
 (福岡県大牟田市出身)



♪略 歴♪

6歳よりクラシックバレエを始める
 数多くのバレエ公演主演、バレエコンクール出場
 海外でのバレエ研修受講

♪バレエ以外♪

小学生の頃は地元の少年少女合唱団に所属
 中学生の頃はコーラス部
 福岡市内の芸能コースのある高校に進学
 ダンス全般、演劇も学ぶ、学校より各イベントに多数出演

♪平成18 年劇団四季のオーディション合格♪
 (バレエコース)

♪出演作品♪

美女と野獣
 オペラ座の怪人
 ライオンキング
 アンデルセン
 はだかの王様
 ふたりのロッテ
 オンディーンヌ
 ミュージカル南十字星

4. 終了・点鐘

ロータリー補助金で ふくらむインパクト

メキシコ、モントレーにあるサン・ニコラス・デ・ロス・カリス・ロータリークラブは、地元地域にある薬物依存リハビリセンターと共同でプロジェクトを実施。ロータリーのマツチング・グラントを通じて、同センター内にパン屋を開いただけでなく、センターの入所者に職業研修も提供しました。

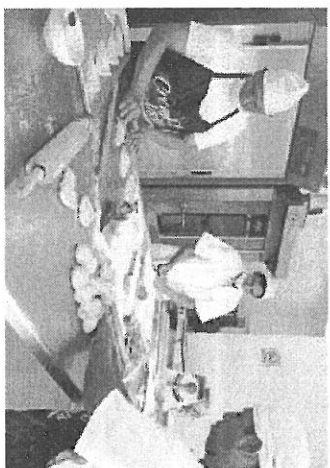
このプロジェクトは、クラブの2010-11年度会長長エルクト、ロランド・チャベスさんがアイデアを模索していたとき、「Fuente de Vidal」という団体の所長ハビエル・チャイナス・アバロスさんから「私が訪ねたことがきっかけでした。自らも薬物依存から回復した経験のあるアバロスさんは、「Drug Addicts Anonymous」という団体を通じて、20年におわりメキシコ北部



写真上：「Fuente de Vidal」の入所者とロータリーメンバーで設置されたパン屋の前で。写真左：ハビエル・チャイナス・アバロスさん（左）とロランド・チャベスさん。



でリハビリセンターを敷入。1983年に設立されたこの組織は、薬物乱用から立ち直ろうとする人たちに働く場所、食料、衣料などを無料で提供しています。入所者は、35あるセンターの清掃と食事の支度を担当しています。アバロスさんのこの団体と協力すれば、メキシコで蔓延する社会問題に取り組み、クラブにとってもメリットがあると考えたチャベスさんは、30年来のパートナーである第5870地区（米國テキサス州）の2つのクラブ（オースティンとキリーマン・ハイック）からも支援を募りました。

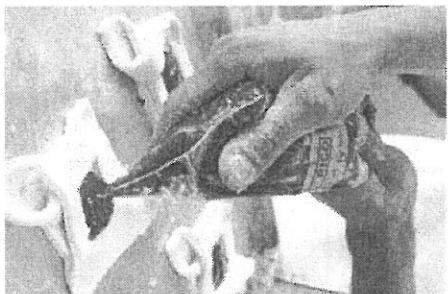


「このプロジェクトが成功したのは、第5870地区とのパートナーシップのおかげ」と話すチャベスさん。「私たちの地区は30年以上にわたり定期的に会合を開いてアイデアを交換し、協力関係を築いてきました」

を解決する一つの手段にすぎません。しかし、たった一人でも助けられることができれば成功なんです」

プロジェクトで開いたパン屋は、パンの売上と寄付で運営が維持られています。また、プロジェクトで提供される研修によって、入所者は90〜12011のリハビリが終わる頃には立派なパン職人になります。パンづくりのスキルを身につけた入所者たちは、退所後に職につけるようになりました。パン職人への需要は高く、「元入所者のほとんどが自立した生活を送っている」とチャベスさんは話します。

大きなインパクトを与え、持続可能な活動ができるようになった「Fuente de Vidal」について、チャベスさんはこう続けます。「薬物依存は複雑な問題であり、このプロジェクトはそれ



上から時計回り：1.センター内に設置されたパン製造施設で働く「Fuente de Vidal」の入所者。2.パン生地の中にジャムをつめる入所者。3.パンをオーブンに入れるプロジェクトの参加者。

④「プロジェクトの流れ（ライオンスタイル）」を確認してクローバル補助金申請書により磨きをかけましょう。